

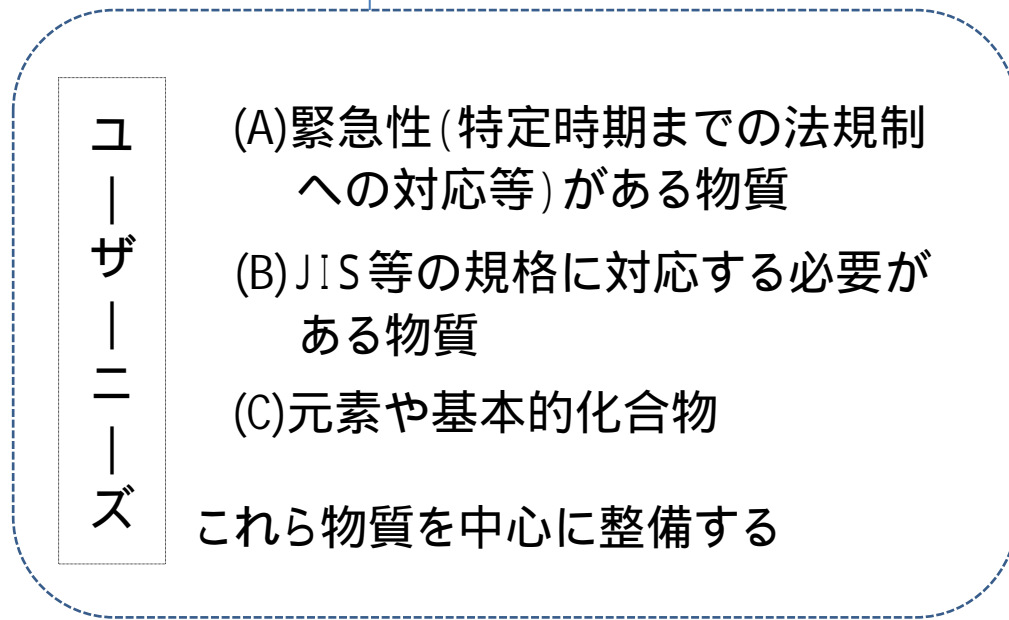
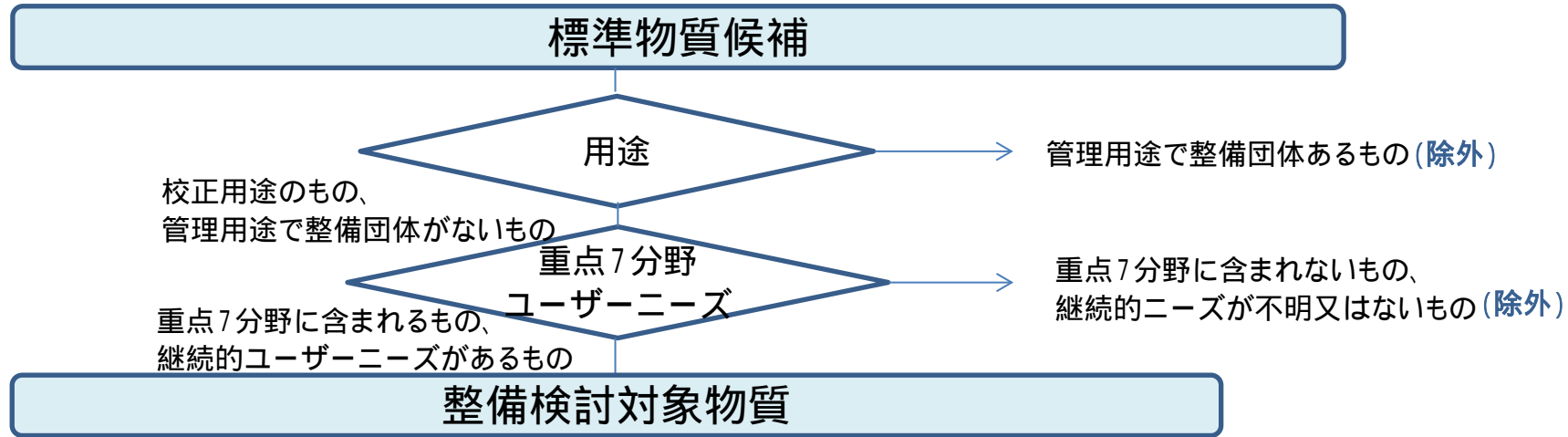
ユーザーニーズ調査結果(標準物質)

経済産業省 知的基盤整備推進室
独立行政法人 産業技術総合研究所

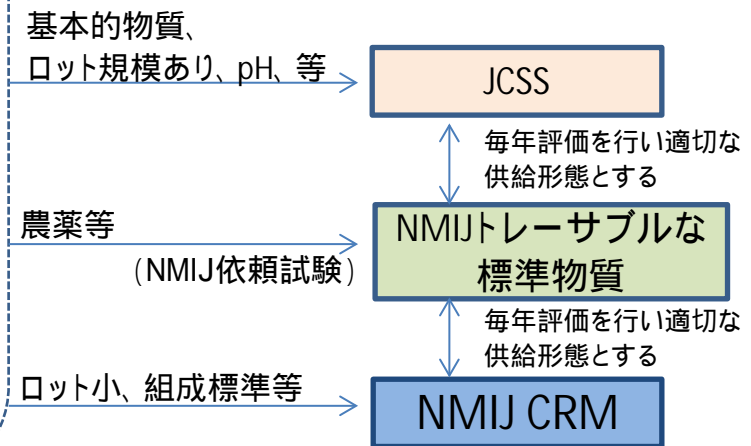
<目次>

標準物質整備計画策定フロー	1
標準物質整備計画の策定に係る評価のポイント	2
標準物質ニーズ調査集計概要	3
2014年度ニーズ調査案件	4
・【今回、標準物質整備計画に記載するもの】	5
・【整備計画の中で既に今後整備することが決まっているもの】	7
・【来年度以降に検討するもの等】	9
・【業界や民間団体で対応が可能と考えられるもの】	11
・【技術的に対応が困難なもの等】	15
・【既に標準物質等が供給されているもの又は既存標準物質を利用できるもの】	17
2013年度ニーズ調査案件の再評価	19
・【今回、標準物質整備計画に記載するもの】	20
・【来年度以降に検討するもの等】	20
・【業界や民間団体で対応が可能と考えられるもの】	34
・【技術的に対応が困難なもの等】	37

標準物質整備計画策定フロー



(標準物質の供給形態決定)



標準物質整備計画の策定に係る評価のポイント

A	B		D-1	D-2	E	F	G	H	I	J	K	L
ユーザーニーズ	用途	整備機関の有無	重点分野	該当分野での産業への影響度・重要度	緊急性	基本物質(汎用性)	規制対応	準規制対応(JIS、指針等)	想定ロット規模	供給時期	供給形態	備考
・継続的ニーズが複数者あり ・継続的ニーズが限定的 ×：ニーズが明確でない又はニーズが認められるが継続的なものではない	・校正 ・精度管理(組成標準物質)	(用途)が「精度管理」のものについて、本項目を評価する 産総研以外に標準物質の整備機関がある ・あるが活動弱い ×：なし	1: 震災対応 2: グリーンイノベーション・インフラの整備 3: ライフイノベーション・インフラの整備 4: 日本が強みを有するものづくり基盤支援 5: 産業の国際展開 6: 規制への対応 7: SI基本単位に係る整備	・極めて大 ・広くあり ・限定的 ×：期待小	・極めて大 ・あり ・猶予あり ×：なし	・該当 ・汎用性あり -：該当せず	・あり -：なし	・あり -：なし	・大 ・中 ・小 ・極小	・5年以内は極力具体的に「年度」を記載 ・5年より先は、年度以降、～年度等と記載	・JCSS ・NMIJ CRM ・校正サービス	優先順位付けの評価、その他で、補足情報があれば記載

標準物質ニーズ調査集計概要

(件)

ニーズの評価	2014年調査	2013年調査案件の再評価	計
整備計画に反映するもの	13	1	14
整備計画の中で今後整備することがすでに決まっているもの	17	-	-
来年度以降に検討するもの等	7	90	97
業界や民間団体で対応が可能と考えられるもの	28	23	51
技術的に対応困難なもの	11	109	120
既に標準物質が供給されているもの又は既存の標準物質を利用できるもの	12	-	-
ニーズ件数 計	88	223	-

ユーザーニーズ・重要性等の高まり、NMIJにおける関連技術の確立等によって、整備・供給すべきと判断されるものは、整備計画に追加して組み込んでいくことを検討する。

整備計画(分野別物質数)

(注) 1件のニーズに複数の物質が含まれることがあるため、件数と物質数は異なる。

(物質数)

整備整備 に記載さ れている ニーズ(物 質数)	2013年度(済み)	2014年度(見込)	2015-2016年度	2017年度	2018-2022年度	計
	汎用	3	3	24	13	26
環境関係	4	1	0	0	0	5
食品関係	14	0	4	1	3	22
臨床関係	0	1	0	2	5	8
材料関係	7	5	0	3	6	21
物理系	2	0	2	2	4	10
その他	3	0	1	2	4	10
物質数 小計	33	10	31	23	48	145
食品関係(農薬等の依 頼試験によって開発の 物質数)	15		40		50	135
総計						280

(参考) 校正、精度管理用途別数 (物質数)

用途	校正	264
	精度管理	16
	計	280

2014年度ニーズ調査案件

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報										
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考

【今回、整備計画に追加するもの】

1	ICP - MS用金属混合標準液 (カドミウム、セレン、鉛、ヒ素、六価クロム、ホウ素、亜鉛、アルミニウム、鉄、銅、ナトリウム、マンガン、カルシウム、マグネシウム)(金属を更にグループ分けする可能性もあり。)	2016	JCSS	(無機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	各1mg/mL又は0.1mg/mL	水道(上水)	水質	混合標準液	校正	-	2, 3, 5, 6, 7							大	
2	陰イオン混合標準液(硝酸イオン、亜硝酸イオン、フッ素イオン、塩化物イオン)	2016	JCSS	(無機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	硝酸イオン 0.2mg/mL、亜硝酸イオン 0.1mg/mL、フッ素イオン 0.5mg/mL、塩化物イオン 2mg/mL、(+ 塩素酸イオン 1mg/mL)	水道(上水)	水質	混合標準液	校正	-	2, 3, 5, 6, 7							中	
3	塩素酸イオン標準液	2015	JCSS	(無機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	1 mg/mL	水道(上水)	水質	液体	校正	-	2, 6, 7							中	整備計画088に記載がある項目の開発年度の前倒し要望であり、ニーズを検討の結果、開発年度を変更する
4	臭素酸イオン標準液	2015	JCSS	(無機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	2 mg/mL	水道(上水)	水質	液体	校正	-	2, 6, 7							中	整備計画087に記載がある項目の開発年度の前倒し要望であり、ニーズを検討の結果、開発年度を変更する

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
5 有機体炭素標準液(フタル酸水素カリウム)	2016	JCSS	(有機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	1 mg/mL	水道(上水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 5, 6, 7							中	CRMはあるがJCSSの要望
6 フェノール類混合標準液(フェノール、2-クロロフェノール、4-クロロフェノール、2,4-ジクロロフェノール、2,6-ジクロロフェノール、2,4,6-トリクロロフェノール)	2016	JCSS	(有機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	1 mg/mL	水道(上水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 6, 7							中	整備計画049に、2-クロロフェノール、4-クロロフェノール、2,4-ジクロロフェノール、2,6-ジクロロフェノール、2,4,6-トリクロロフェノールを追加し混合標準液とする
7 ハロ酢酸混合標準液(クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸、ブromo酢酸)	2016	JCSS	(有機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	1 mg/mL	水道(上水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6, 7						-	中	整備計画091~093に、ブromo酢酸を追加し、混合標準液とする
8 非イオン界面活性剤標準液	2016	JCSS	(有機) 食品関係	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	1 mg/mL	水道(上水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6, 7							中	ニーズを受け、JCSSとして開発する
9 陰イオン界面活性剤混合標準液(デシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ウンデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、テトラデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム)	2016	JCSS	(有機) 汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	各1mg/mL	水道(上水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6, 7							中	ニーズを受け、JCSSとして開発する

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
10	かび臭混合標準液 (ジェオスミン、2-メチル イソボルネオール)	2016	JCSS	(有機) 食品関係	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	各1mg/mL	水道 (上 水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6, 7					-	中	整備計画 094,095にそ れぞれ記載し ていたもの を、ニーズを 受け、混合標 準液とする とともに、開 発を2018-2022 から前倒しす る
11	揮発性有機化合物25種 混合標準液 (VOC23種に1,4-ジオキ サン、t-ブチル-メチル エーテルの2品目を追 加)	2015	JCSS	(有機) 汎用	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	各1mg/mL	水道 (上 水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6, 7						大	
12	タングステン標準液	2018- 2022	JCSS	(無機) 汎用	無機全般、JIS K0120(工場排水試 験方法)、JIS(硝酸 及び塩酸の微量金 属測定用)	校正	各々の現場で多 岐にわたる	工業		標準液		校正	-	2, 6, 7				-		中	ニーズ 80 か らタングステ ン単成分を記 載
13	アルドステロン (ステロイドホルモン分 析用血清標準物質のう ち)	2018- 2022	CRM	(有機) 臨床検査関 係	生化学(ホルモン) 検査	校正	50, 300, 1000, 5000, 10000, 50000 pg/mL	医療	血清、 血漿	実試料系 (血清)		校正		3, 4, 5					-	中	類似の整備 計画097ステ ロイドホルモ ン分析用血 清標準物質 に追加する

【整備計画の中で今後整備することが既に決まっているもの】

1	エタン	2017年 度まで	CRM	(有機) 汎用	LNG取引での熱量 測定のための組成 分析	校正	0%~20%	工業	燃料	高純度標準 ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画047
2	イソブタン	2017年 度まで	CRM	(有機) 汎用	LNG取引での熱量 測定のための組成 分析	校正	0%~10%	工業	燃料	高純度標準 ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画047

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報										
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
3	ブタン	2017年度まで	CRM	(有機) 汎用	LNG取引での熱量測定のための組成分析	校正	0%~10%	工業	燃料	高純度標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画047
4	イソペンタン	2017年度まで	CRM	(有機) 汎用	LNG取引での熱量測定のための組成分析	校正	0%~5%	工業	燃料	高純度標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画047
5	ペンタン	2017年度まで	CRM	(有機) 汎用	LNG取引での熱量測定のための組成分析	校正	0%~5%	工業	燃料	高純度標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画047
6	ヘキサン	2017年度まで	CRM	(有機) 汎用	LNG取引での熱量測定のための組成分析	校正	0%~0.5%	工業	燃料	濃度標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画047
7	CH4/空気(大気組成)	2022年度まで	CRM	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	世界平均濃度 (2011年):1813±2ppb	環境	大気	標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画100
8	CO/空気(大気組成)	2022年度まで	CRM	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	世界平均濃度 (2008年):91ppb	環境	大気	標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画101
9	N2O/空気(大気組成)	2022年度まで	CRM	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	世界平均濃度 (2011年):324.2±0.1ppb	環境	大気	標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画102
10	CO2/空気(大気組成)	2022年度まで	CRM	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	世界平均濃度 (2011年):390.9±0.1ppm	環境	大気	標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画103
11	低濃度ラドン(²²² Rn)	2014年度まで	依頼試験・物理標準	物理系	GHG観測、大気輸送トレーサ、室内環境モニター	校正	0~30 Bq/m ³	環境	大気、室内空気	標準ガスまたは校正サービス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	物理標準整備計画097に掲載あり

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
12	CO2, CH4, CO, N2O/空 気(大気組成)	2022年 度まで	CRM	(有機) 環境	GHG観測	校正	大気中濃度(世界 平均濃度 CO2=390.9± 0.1ppm(2011年), CH4=1813±2 ppb(2011年), CO=91ppb(2008 年), N2O=324.2± 0.1 ppb(2011年))	環境	大気	標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画 100-103
13	PSL粒子	2014年 度まで	CRM	材料	EC規制対応	校正	直径20nm以下	半導 体	純水 スラ リー	分散液	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画027 に関連の記 載あり
14	イットリウム標準液	2017年 度まで	JCSS	汎用	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	1 mg/mL	水道 (上 水)	水質	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画040
15	ヨウ化物イオン標準液	2017年 度まで	JCSS	汎用	食品添加物公定書	校正	0.1mg/mL	食品	添加物	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画045
16	ケイ素標準液	2017年 度まで	JCSS	汎用	食品添加物公定 書、JISケイ酸塩定 量用	校正	1mg/mL又は 0.1mg/mL	工業 食品	試薬 添加物	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画039
17	チタン標準液	2017年 度まで	JCSS	汎用	食品添加物公定書	校正	1mg/mL又は 0.1mg/mL	食品	添加物	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	整備計画042

【来年度以降に検討するもの等】

1	都市ガス分析用標準ガ ス (C1+C2+C3+C4+C5+O2 +CO2+N2)	現時点 では予 定なし	-	(有機) その他	LNG取引での熱量 測定のための組成 分析	精度 管理	都市ガス(13A)の 組成に近いもの	工業	燃料	混合標準ガ ス		精度管 理	2, 5, 6		×	-				中	現時点では 優先順位が 低い
---	---	-------------------	---	-------------	-----------------------------	----------	-----------------------	----	----	------------	--	----------	---------	--	---	---	--	--	--	---	----------------------

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報												
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L		
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考		
2	有機溶媒系のpH標準液	-	(有機) 汎用	バイオエタノール等	校正	1~14pH(例)	エネル ギー	バイオ 燃料	標準液		校正	-	3, 5		×					中	現時点では優先順位が低い	
3	電子基板中の各種元素	-	(無機) 汎用、材料	貴金属、レアメタル回収、環境汚染防止	精度管理	各種元素濃度(mg/kgから%)主成分Si,Ca、各種貴金属及びレアメタル(mg/kg)	工業、 環境	廃棄物	粉体		精度管理	×	2, 5, 6		×	-				中	現時点では優先順位が低い	
4	N2O	-	(有機) 環境関係	大気中のN2O測定、自動車排気ガス中のN2O測定	校正	0.3ppm~100ppm	環境	大気	標準ガス		校正	-	2, 5, 6						-	大	現時点では優先順位が低い	
5	温室効果ガス観測用標準ガスの拡充H2	-	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	世界平均濃度(1990年):560ppb	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2						-	-	小	現時点では優先順位が低い(2013年ニーズ調査にも同様の要望あり、評価は変わらず)
6	温室効果ガス観測用標準ガスの拡充H2	-	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	世界平均濃度(1990年):560ppb	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2						-	-	小	現時点では優先順位が低い(2013年ニーズ調査にも同様の要望あり、評価は変わらず) 上記と同じ内容だが別機関からの要望
7	温室効果ガス観測用標準ガスの拡充O2	-	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	世界平均濃度(1967-1970年):20.946%	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2						-	-	小	現時点では優先順位が低い(2013年ニーズ調査にも同様の要望あり、評価は変わらず)

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報										
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値・環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考

【業界や民間団体で対応が可能と考えられるもの】

1	pH	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度 管理	4.0~6.5	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理		3						中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる
2	有効態リン酸	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度 管理	乾土100g当たり 10~100mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理		3						中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる
3	酸化カリウム	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度 管理	乾土100g当たり 10~100mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理		3						中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる
4	酸化カルシウム	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度 管理	乾土100g当たり 50~500mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理		3						中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる
5	酸化マグネシウム	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度 管理	乾土100g当たり 10~100mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理		3						中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる
6	有効態ケイ酸	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度 管理	乾土100g当たり 10~50mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理		3						中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
7	硝酸態窒素	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり0 ~ 50mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる
8	リン酸態リン酸	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり 10mg以上	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる
9	酸化カリウム	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり 150 ~ 500mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる
10	酸化カルシウム	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり 15 ~ 100mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる
11	酸化マグネシウム	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり 15 ~ 100mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる
12	ケイ酸態ケイ酸	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり 15mg以上	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる
13	酸化鉄	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり 0.8g以上	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる
14	硝酸態窒素	現時点では予定なし	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度管理	乾土100g当たり0 ~ 30mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管理	3							中	業界や民間での対応が可能と考えられる

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
15	アンモニア態窒素	-	(無機) 農業関係	地力増進基本指針 (土壌環境分析法)	精度 管理	乾土100g当たり0 ~30mg	農業	農耕地 土壌	土壌		精度管 理		3							中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる
16	B重油	-	材料	残留油分量測定 の基準(旧版JIS K 0102)	校正	成分一定であるこ と	環境	廃水	標準液体		校正	-	3		×					中	業界や民間 での対応が 可能と考えら れる
17	ホタテガイ内臓中の各 種元素	-	(無機) 食品関係	環境汚染防止	精度 管理	主成分元素濃度 (%)、有害元素 Cd,Pb,As,Se,Hg等 (mg/kg)及びAs は数種の主たる 化学形態別の濃 度	環境	廃棄物	粉体		精度管 理	×	3, 6		×	-				中	民間のCRM で代替できる
18	金属標準液(ICP - MS 用) (イットリウム、ベリリウ ム、コバルト、インジウ ム及びガリウム)	-	(無機) 食品関係	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	各1mg/mL又は 0.1mg/mL	水道 (上 水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6, 7							大	民間の既存 物質を利用 できる
19	ジェオスミン-d ₃ 標準液	-	(有機) 食品関係	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	各1mg/mL	水道 (上 水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×					中	民間の既存 物質を利用 できる
20	2,4,6-トリクロロアノー ル-d ₃ 標準液	-	(有機) 食品関係	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	各1mg/mL	水道 (上 水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×					中	民間の既存 物質を利用 できる
21	色度標準液 (塩化白金酸カリウム ()と塩化コバルトを塩 酸に溶かし、水で1Lとし たもの)	-	(有機) 食品関係	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	色度1000 又は 色度100	水道 (上 水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×					大	民間の既存 物質を利用 できる
22	1,2,3-トリクロロプロパン 標準液	-	(有機) 食品関係	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	10 mg/mL	水道 (上 水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×					中	民間の既存 物質を利用 できる

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
23	1-クロロデカン標準液	現時点では予定なし	-	(有機)食品関係	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	1 mg/mL	水道(上水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×				中	民間の既存物質を利用できる
24	アセナフテン-d ₁₀ 標準液	現時点では予定なし	-	(有機)食品関係	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	100mg・mL(? 1 mg/mL)	水道(上水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×				中	民間の既存物質を利用できる
25	1,4-ジオキサン ₈ 標準液	現時点では予定なし	-	(有機)食品関係	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	1 mg/mL	水道(上水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×				中	民間の既存物質を利用できる
26	VOC用混合標準液(フルオロベンゼン、4-ブロモフルオロベンゼン各5mg/mL、1,4-ジオキサン ₈ 4mg/mL)	現時点では予定なし	-	(有機)食品関係	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	13	水道(上水)	水質	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6, 7						大	民間の既存物質を利用できる
27	金属混合標準液(ナトリウム(Na), 銅(Cu), 銀(Ag), マグネシウム(Mg), カルシウム(Ca), 亜鉛(Zn), カドミウム(Cd), ほう素(B), アルミニウム(Al), すす(Sn), 鉛(Pb), バナジウム(V), ひ素(As), アンチモン(Sb), ビスマス(Bi), クロム(Cr), モリブデン(Mo), タングステン(W), セレン(Se), マンガン(Mn), 鉄(Fe), コバルト(Co), ニッケル(Ni), ガリウム(Ga), イットリウム(Y), インジウム(In)及びタリウム(Tl))(金属を更にグループ分けも可)	現時点では予定なし	-	(無機)汎用	JIS 硝酸及び塩酸の微量金属測定用	校正	各0.1mg/mL又は0.01mg/mL	工業	試薬	混合標準液		校正	-	2, 3, 5, 6						中	民間の既存物質を利用できる (ただし、単成分標準液が存在しないタングステン(W)について、JISでの規定も見られるため整備計画に追加)

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
28 2,4,6-トリクロロアニソール-d ₃ 標準液	現時点では予定なし	-	(有機) 食品関係	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	各1mg/mL	水道 (上水)	水質	液体		校正	-	2, 3, 6, 7		×					中	民間の既存物質を利用できる

【技術的に対応が困難なもの等】

1	水素	対応困難	-	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	精度 管理	ISO14287-2の規 制範囲内	工業	燃料水 素	純物質	×	校正	-	2		×				小	技術的/設 備的に困難
2	SF6/空気(大気組成)	対応困難	-	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	大気中濃度:8ppt 程度	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2		×				小	技術的に困 難
3	CFC/空気(大気組成)	対応困難	-	(有機) 環境関係	GHG観測、特定物 質の規制等による オゾン層の保護に 関する法律	校正	大気中濃度:~数 100ppt程度	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2		×				小	技術的に困 難
4	CCL4/空気(大気組成)	対応困難	-	(有機) 環境関係	GHG観測、特定物 質の規制等による オゾン層の保護に 関する法律	校正	大気中濃度: 90ppt程度	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2		×				小	技術的に困 難
5	HFC、HCFC、PFC/空気 (大気組成)	対応困難	-	(有機) 環境関係	GHG観測	校正	大気中濃度:数~ 100ppt程度	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2		×				小	技術的に困 難
6	導電率標準液	対応困難	-	(無機) 汎用	日本薬局方、JIS K 0552 超純水の電 気伝導率試験方法 対応	校正	10~1000 μ S/cm	製薬	水質	標準液		校正	-	3						大	技術的に困 難

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
7	標準スギ花粉片	対応困難	-	材料	スギ花粉の対策品 (空気清浄器、マスク、メガネ等)の除去性能標準試験	精度管理	花粉の粒子サイズが1.14 μm以下	工業	大気	紛体		精度管理		3			-	-	-	中	技術的に困難
8	温室効果ガス観測用標準ガスの拡充 CO2の同位体	対応困難	-	(有機)環境関係	GHG観測	校正	¹³ C: -8‰ (VPDB) 18O: 42‰(VSMOW) (大気中CO2の同位体比: R= ¹³ C/ ¹² C=0.011 15, R=18O/16O=0.00	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2				-	-	小	技術・設備的に困難(2013年ニーズ調査にも同様の要望あり、評価は変わらず)
9	温室効果ガス観測用標準ガスの拡充 CO2の同位体	対応困難	-	(有機)環境関係	GHG観測	校正	¹³ C: -8‰ (VPDB) 18O: 42‰(VSMOW) (大気中CO2の同位体比: R= ¹³ C/ ¹² C=0.011 15, R=18O/16O=0.00 2138)	環境	大気	標準ガス	×	校正	-	2				-	-	小	技術・設備的に困難(2013年ニーズ調査にも同様の要望あり、評価は変わらず) 上記と同じ内容だが別機関からの要望
10	微小粒子状物質(PM2.5)	対応困難	-	材料	環境基本法 / 大気汚染に係る環境基準 / 環境大気常時監視マニュアル第6版	校正	年平均値15 μg/m3以下、かつ、1日平均値35 μg/m3以下であること(注意喚起のための暫定的な指針値である日平均値70 μg/m3以下を、一日の早めの時間帯に判断するための値: 1時間値85 μg/m3以下等)	環境	環境大気	膜	×	精度管理		2, 3, 6				-	-	中	技術・設備的に困難(2013年ニーズ調査にも同様の要望あり、評価は変わらず)

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報										
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
11 濁度標準液 (ポリスチレン系粒子 No.6-No. 10の各検索液 (各0.1mg/mL)をNo.6 10mL、No.7 28.3mL、 No.8 60.0mL、No.9 48.3mL、No.10 20mLを 混合)	対応困 難	-	(無機) 食品関係	水質基準に関する 省令の規定に基づ き厚生労働大臣が 定める方法	校正	濁度100	水道 (上 水)	水質	液体	×	校正	-	2, 3, 4, 5, 6	×	×	-	-	-	小 ~ 中	技術・設備的 に困難(2013 年ニーズ調 査にも同様 の要望あり、 評価は変わ らず)

【既に標準物質が供給されているもの又は既存標準物質を利用できるもの】

1	イオン標準液 (Na, K, Ca, F, Cl, 硝酸、 アンモニアイオンの標準 液)	既に供 給済み	-	(無機) 食品関係	水質分析	校正	1E-3 ~ 1E-1 mol/L	環境	水質	標準液	-	-	-	-	-	-	-	-	-	JCSSあり
2	NH3	既に供 給済み	-	(有機) その他	煙道排気ガス中の NH3測定、 尿素SCR車排気ガ ス中のNH3測定 悪臭防止法	校正	10ppm ~ 100ppm	環境	大気	標準ガス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	JCSSあり
3	エチルベンゼン	既に供 給済み	-	(有機) その他	NMRにおける1H感 度測定	精度 管理	0.1%エチルベンゼ ン重クロロホル ム溶液	化学	有機化 合物	標準NMRサ ンプル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	NMIJ CRMあ り
4	クロロホルム	既に供 給済み	-	(有機) その他	NMRにおける1H分 解能測定	精度 管理	3%クロロホルム 重アセトン溶液	化学	有機化 合物	標準NMRサ ンプル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	JCSSあり
5	クロロホルム	既に供 給済み	-	(有機) その他	NMRにおける1H分 解能測定	精度 管理	1%クロロホルム 重アセトン溶液	化学	有機化 合物	標準NMRサ ンプル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	JCSSあり
6	ピンクロゾリン	既に供 給済み	-	(有機) その他	定量NMRにおける 繰り返し精度測定	精度 管理	10mg/ml ピンク ロゾリン 1mg/ml 1,4-ビス トリメチルシリル ベンゼン 重ジメチルスルホ キシド溶液	化学	有機化 合物	標準NMRサ ンプル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	NMIJ依頼試 験あり

整備計画(検討案)				参考情報						評価情報											
c	J	K		d	e	f	g	h	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	用途	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	分野*	分析対象*	供給希望形態	ユーザーニーズ	用途	整備機関有無	重点分野	影響度重要度	緊急性	基本物質	規制対応	準規制対応	ロット規模	備考	
7	1,4-ビストリメチルシリルベンゼン	既に供給済み	-	(有機)その他	定量NMRにおける基準溶液	精度管理	1mg/ml 1,4-ビストリメチルシリルベンゼン重ジメチルスルホキシド溶液	化学	有機化合物	標準NMRサンプル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	NMIJ依頼試験あり
8	陽イオン混合標準液(ナトリウム、カルシウム、マグネシウム)	既に供給済み	-	(無機)食品関係	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法	校正	各1mg/mL又は0.1mg/mL	水道(上水)	水質	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	JCSSあり
9	チロシン標準液	既に供給済み	-	(有機)食品関係	食品添加物公定書	校正	0.05 mg/mL	食品	添加物	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	NMIJ CRMあり
10	1,4-ジオキサン	既に供給済み	-	(有機)その他	NMRにおける ¹³ C感度測定	精度管理	40%ジオキサン重ベンゼン溶液	化学	有機化合物	標準NMRサンプル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	NMIJ CRMあり
11	りん標準液(P)	既に供給済み	-	汎用	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法、食品添加物公定書	校正	1mg/mL	食品水道(上水)	添加物水質	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	JCSSあり
12	水標準液	既に供給済み	-	(有機)その他	食品添加物公定書、JIS水分定量用	校正	10mg/mL、1mg/mL、0.2mg/mL	食品	添加物	液体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	NMIJ CRMあり

2013年度ニーズ調査案件の再評価

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考

【今回、整備計画に追加するもの】

1	容量分析用炭酸カルシウム標準物質	2014	CRM	(無機) 汎用	JIS K8005:容量分析用標準物質対応	純度 99.99%以上	純物質		校正	-	2,7						大	JIS対応 ニーズ が大きい ため
---	------------------	------	-----	---------	-----------------------	-------------	-----	--	----	---	-----	--	--	--	--	--	---	----------------------------

【来年度以降に検討するもの等】

1	EDTA	現時点では予定なし	JCSS	(無機) 汎用	窒素定量(燃烧法)の検量線用試薬	-	純物質		校正	-	2,7						中	現時点では優先順位が低い
2	土壌中塩素	現時点では予定なし	CRM	(無機) 環境関係	蛍光 線分析装置校正用	100ppm	粉末状		校正	-	2						小	現時点では優先順位が低い
3	焼却灰・スラグ中のCl、S	現時点では予定なし	CRM	(無機) 環境関係	含有分析(燃烧抽出-イオンクロマト)	0.50%	紛体	x	精度管理		2						小	現時点では優先順位が低い
4	スラグ中のF	現時点では予定なし	CRM	(無機) 環境関係	溶出試験(環告46号)	1mg/L	紛体	x	精度管理	x	2,6						中	現時点では優先順位が低い
5	6価クロム/土壌・固形物	現時点では予定なし	CRM	(無機) 環境関係	産業廃棄物	1ppm若しくは1mg/kg	固形標準物質	x	精度管理		2,3,6						小	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
6	海水(微量元素分析用)	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	環境分析用	5 μg/L	標準液	×	精度管理		2						小	現時点では優先順位が低い
7	尿中のヒ素化合物(ヒ酸、亜ヒ酸、メチルアルソン酸、ジメチルアルシン酸、アルセノベタイン、総ヒ素)	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	1~5 ppbAs	乾燥粉体又は冷凍尿		精度管理		3			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
8	尿中のカドミウム	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	1~2 ppb	乾燥粉体又は冷凍尿		精度管理		3			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
9	尿中のヨウ素	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	20~100 ppb	乾燥粉体又は冷凍尿		精度管理		3			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
10	アルキル水銀化合物(塩化メチル水銀、塩化エチル水銀)	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	水質汚濁防止法/排水基準への対応	1mg/L	混合標準液	×	校正	-	3			-	-		中	現時点では優先順位が低い
11	医薬品中の重金属	現時点では予定なし	CRM	(無機)食品関係	USP<232>	各元素、摂取経路ごとに設定	混合製剤(基材等のマトリックス含む)		精度管理		3,6			-	-		中	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
12	サプリメント中の無機元素(重金属など)	現時点では予定なし	CRM	(無機)食品関係	食品衛生法、薬事法	規制値付近	サプリメント標準物質(タブレット、粉末)	×	分析精度管理		3, 5, 6			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
13	食事試料中の重金属(総水銀、鉛)	現時点では予定なし	CRM	(無機)食品関係	ヒトへの有害物質ばく露状況把握	1~5ppb程度(もとの食事中の濃度として)	乾燥粉体又はペースト	×	精度管理		3			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
14	ソーダ石灰ガラス中アンチモン	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	アンチモン量の定量	0.1-3wt%程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×		-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
15	合成石英ガラス中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	1ppb程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×		-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
16	無アルカリガラス中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	1-10ppm程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×		-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
17	プラスチック中の有機スズ	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	環境規制物質分析対応	0.01~0.1mass %オーダー	任意の樹脂		精度管理	×	2, 4, 5			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
18	プラスチック中の重金属 (総スズ、アンチモン、セレン)	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	環境規制物質分析	0.01～0.1mass%オーダー	ポリエチレン、ABS、ポリイソブチレン、ポリスチレン等		精度管理	×	2, 4, 5						小	現時点では優先順位が低い
19	リチウムイオン電池 (LIB)正極材	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	主成分の定量	Li-Co-Ni-Mn酸化物主成分	粉体		精度管理	×	2, 4, 5						小	現時点では優先順位が低い
20	フッ素樹脂中微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	1ppm程度	バルクor粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5						小	現時点では優先順位が低い
21	NdFeB焼結磁石(合金)	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	磁石中の希土類元素(Nd,Pr,Dy,Tb)分析	Nd:20mass%程度 Pr:10mass%程度 Dy:5mass%程度 Tb:1mass%程度	固体	×	精度管理	×	2, 4, 5						小	現時点では優先順位が低い
22	オイル中貴金属元素(Pd,Au,Rh)	現時点では予定なし	CRM	(無機)その他	触媒の残留試験	1000ppm	液体		校正	-	4, 5, 6						小	現時点では優先順位が低い
23	アントラセン (Anthracene)	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	REACH規則の高懸念物質(SVHC)	粉じんであれば数ng/g程度で検出	標準液/混合標準液	×	校正	-	3, 6						中	現時点では優先順位が低い
24	室内空気汚染物質 (ピネン、ナフタレン、ピレン等)	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	室内環境問題	適宜	標準液	×	校正	-	3						中	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
25	温室効果ガス観測用標準ガスの拡充H2	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	GHG観測	世界平均濃度(1990年):560ppb	標準ガス	×	校正	-	2			-	-	小	現時点では優先順位が低い
26	温室効果ガス観測用標準ガスの拡充O2	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	GHG観測	世界平均濃度(1967-1970年): 20.946 %	標準ガス	×	校正	-	2			-	-	小	現時点では優先順位が低い
27	土壌中農薬(オキサジキシル、メタラキシル、ホスホチアゼート、イミダクロプリド、アセタミプリド、ディルドリン)	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	残留農薬分析法	ppm ~ ppb	粉体	×	精度管理		3, 6			-	-	小	現時点では優先順位が低い
28	魚肉中(-, -, -)Hexabromocyclodecane	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	REACH規則の高懸念物質(SVHC)改正RoHS指令の規制物質	国内淡水魚であれば数ng/g程度で検出	標準液/混合標準液/組成型標準物質	×	精度管理		3, 6			-	-	中	現時点では優先順位が低い
29	Perfluorooctanoate	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	水道水質基準の要検討項目		水溶液	×	精度管理		3, 6			-	-	中	現時点では優先順位が低い
30	ジベンゾ[a,e]ピレン ジベンゾ[a,h]ピレン ジベンゾ[a,i]ピレン ジベンゾ[a,i]ピレン	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		大気粉じん試料	×	精度管理		2, 3, 6			-	-	中	現時点では優先順位が低い
31	各種金属、農薬、可塑剤、臭素系難燃剤	現時点では予定なし	CRM	(無機・有機)環境関係	室内環境問題	環境中濃度	粉体	×	精度管理	×	3			-	-	中	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
32	ステビア成分	現時点では予定なし	CRM NMIJ 又は 依頼 試験	(有機) 食品関係	ステビア中の指標成分の定量、定性	品目によって異なる	粉体		校正	-	3, 6						小	現時点では優先順位が低い
33	アクリルアミド	現時点では予定なし	CRM	(有機) 食品関係	PRTR法の第1種指定物質	5ppb(下限値)	標準液		校正	-	3						中	現時点では優先順位が低い
34	イソフラボン	現時点では予定なし	CRM NMIJ 又は 依頼 試験	(有機) 食品関係	食品分析	適宜	標準液	×	校正	-	3, 6						小	現時点では優先順位が低い
35	不飽和脂肪酸	現時点では予定なし	CRM NMIJ 又は 依頼 試験	(有機) 食品関係	大規模疫学調査(エコチル)	生体中濃度	粉体等	×	精度管理		3						中	現時点では優先順位が低い
36	カルベンダジム	現時点では予定なし	CRM	(有機) 食品関係	農産物生産者における出荷前検査(食品衛生法違反とならないように)	0.01 ~ 10 ppm	粉末	×	精度管理		3, 6						小	現時点では優先順位が低い
37	グリホサート	現時点では予定なし	CRM	(有機) 食品関係	農産物生産者における出荷前検査(食品衛生法違反とならないように)	0.01 ~ 30 ppm	粉末	×	精度管理		3, 6						小	現時点では優先順位が低い
38	食品中のトランス脂肪酸	現時点では予定なし	CRM	(有機) 食品関係	食品成分表示	0.3g/100以上	小麦粉 ミックス 粉等	×	精度管理		3, 6						中	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
39	茶葉粉末(残留農薬分析用)	現時点では予定なし	CRM	(有機)食品関係	食品衛生法、残留農薬	0.01mg/kg	茶葉粉末		精度管理		3, 6						小	現時点では優先順位が低い
40	イソフラボン	現時点では予定なし	CRM	(有機)食品関係	大規模疫学調査(エコチル)	食品中濃度	粉体等	×	精度管理		3			-	-	-	中	現時点では優先順位が低い
41	アセタミプリド	現時点では予定なし	CRM	(有機)食品関係	農産物生産者における出荷前検査(食品衛生法違反とならないように)	0.01 ~ 30 ppm	粉末	×	精度管理		3, 6			-	-		小	現時点では優先順位が低い
42	胆汁酸	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	10, 50, 100 μmol/L	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	現時点では優先順位が低い
43	ミオグロビン	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	20 ~ 1000 ng/mL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	現時点では優先順位が低い
44	ヒト成長ホルモン	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	0.1, 1, 10 ng/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5			-	-		小	現時点では優先順位が低い
45	黄体形成ホルモン(LH)	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	5,10, 50 mIU/mL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	現時点では優先順位が低い
46	卵胞刺激ホルモン(FSH)	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	5,10, 50 mIU/mL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	現時点では優先順位が低い
47	妊娠検査の指標(HCG)	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	10, 50, 100 mIU/mL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
48	ジゴキシン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	1.0,2.0,5.0 ng/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5	×		-	-		小	現時点 では優 先順位 が低い
49	バンコマイシン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	10,50,100 µg/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5	×		-	-		小	現時点 では優 先順位 が低い
50	ベンジジン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	日本繊維産業連盟による自主規制 /REACH	基準値:30 µg/mL	標準液	×	校正	-	2, 4, 5			-			大	現時点 では優 先順位 が低い
51	2-ナフチルアミン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	日本繊維産業連盟による自主規制 /REACH	基準値:30 µg/mL	標準液	×	校正	-	2, 4, 5			-			大	現時点 では優 先順位 が低い
52	4-アミノピフェニル	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	日本繊維産業連盟による自主規制 /REACH	基準値:30 µg/mL	標準液	×	校正	-	2, 4, 5			-	-		大	現時点 では優 先順位 が低い
53	プラスチック中のヘキサ pモシカドデカ	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	環境規制物質分析	0.01 ~ 0.1mass %オーダー	ポリエチ レン、 ABS、 ポリエス テル、ポ リスチレン 等		精度管 理	×	2, 4, 5			-	-	-	小	現時点 では優 先順位 が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
54	アゾ色素 特定アミン (繊維)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 材料	環境規制物質分析	0.01 ~ 0.1mass %オーダー	ポリイオン、 ABS、 ポリエ テル、ポ リスチレン 等		精度管 理	×	2, 4, 5, 6			-	-	小	現時点 では優 先順位 が低い
55	酸素標準ガス	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	溶存酸素センサーの校正	O2/N2で40%まで	混合ガ ス	×	校正	-	2			-	-	中	現時点 では優 先順位 が低い
56	1,4-ジオキサン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	NMRにおける13C感度測定	40%ジオキサン重ベンゼン溶 液	標準液	×	精度管 理	×	3			-	-	小	現時点 では優 先順位 が低い
57	ピンクロゾリン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	定量NMRにおける繰り返し精度測定	10mg/ml ピンクロゾリン 1mg/ml 1,4-ビストリメチル シリルベンゼン 重ジメチルスルホキシド溶液	標準液	×	精度管 理	×	3			-	-	小	現時点 では優 先順位 が低い
58	Diocetylamine	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	元素分析		粉体	×	校正	-	4, 7			-	-	中	現時点 では優 先順位 が低い
59	元素比標準	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	c/n	1 - 300	紛体	×	校正	-	4, 7			-	-	中	現時点 では優 先順位 が低い
60	元素比標準	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) その他	h/c		紛体	×	校正	-	4, 7			-	-	中	現時点 では優 先順位 が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
61	多環芳香族炭化水素類 (PAH4・8・15+1)	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	欧州規制PAH	1ppb(下限値)	混合標準液	×	校正	-	3						中	現時点では優先順位が低い
62	ビスフェノールA代替品 (BPF, BPS, BPP, BPAF, BPAP, BPB, BPZ)	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	BPA (CAS: 80-05-7) の代替物質として使用され、環境中濃度が増加。欧米各国で規制が検討	東京湾底質であれば数ng/g程度で環境中から検出	標準液 / 混合標準液	×	校正	-	3, 6						小	現時点では優先順位が低い
63	環状シロキサン類 (D3, D4, D5, D6, L3, L4, L5)	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	生物蓄積性が確認されたためカナダでは産業排水の規制対象 米国TSCAに関連してリスク評価が2012年に開始 国内では、2007年より既存化学物質等安全点検・評価事業の一つとして「国による既存化学物質点検物質」 2013年10月にISOに新規作業提案 (NWIP) 予定	河川水で数ng/Lで検出	標準液 / 混合標準液	×	校正	-	3, 6						小	現時点では優先順位が低い
64	Hexabromobiphenyl	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	残留性が確認されたためPOPs条約の規制対象に追加 国内では、化審法特化物指定	国内海鳥であれば数pg/gから数ng/g程度で検出	標準液 / 混合標準液	×	校正	-	3, 6						小	現時点では優先順位が低い
65	Tetrabromobisphenol A	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	RoHS指令の特定臭素系難燃剤の代替物質として使用され、環境中濃度が増加。	乳幼児玩具であれば数ng/item程度で検出	標準液 / 混合標準液 / 組成型標準物質	×	校正	-	3, 6						小	現時点では優先順位が低い
66	バイオマス燃料 (BTL) 原料由来ごと	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	バイオ判別の標準品として使用したい		組成標準		精度管理	×	2, 5		×	-	-	-	中	現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
67	多環芳香族炭化水素類 (PAH4・8・15+1)	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	欧州規制PAH	1ppb(下限値)	混合標準液	×	精度管理		3, 6						中	現時点では優先順位が低い
68	S系mixガス標準品	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	発生ガス分析等		ガス混合標準	×	精度管理	×	4, 5						小	現時点では優先順位が低い
69	ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド/混合水溶液	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	法令対象外 自家調製ではなく、社外調製で認可 validateされた物質のほうが品質保証しやすい ため	1%ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド/混合水溶液	混合標準液		校正		2, 4, 5						小	現時点では優先順位が低い
70	ジメチルエーテル (DME) 燃料中の不純物(メタノール, C4以下炭化水素, CO2, CO, ギ酸メチル, エチルメチルエーテル, 硫黄分)	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	DME燃料中の不純物(メタノール, C4以下炭化水素, CO2, CO, ギ酸メチル, エチルメチルエーテル, 硫黄分, 水盆等), およびC14(参考値)	燃料用DME品質 (JIS K2180-1) における各成分規格値の1/10程度	組成標準物質 (液化ガス)	×	精度管理	×	2, 5, 6						大	現時点では優先順位が低い
71	金属・半導体(ステンレス)	現時点では予定なし	CRM	材料	陽電子消滅法における格子欠陥検出	欠陥形態が一様で濃度として1E-4オーダー	純物質で大きさ15mm角以上で厚さが0.5mmの平板を複数枚		精度管理		4, 5						小	現時点では優先順位が低い
72	液中表面積標準	現時点では予定なし	CRM	材料	湿式状態で比表面積が測定できる装置の動作確認のために	5~20wt% 30m2/g以上	標準物質	×	精度管理		4, 5, 6						小	現時点では優先順位が低い
73	カーボンブラック	現時点では予定なし	CRM	材料	遠心沈降測定装置の分散標準物質	カーボンブラック精度管理用標準品	カーボンブラック造粒品	×	精度管理	×	4, 5							現時点では優先順位が低い

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
74	(熱伝導率 標準物質)	現時点では予定なし	CRM	物理系	うす膜測定装置の精度検証 項目:「熱伝導率」	適用温度範囲:室温~200 形状:t=10、20、40、100μm程度 範囲:0.1、1、10、20W/mK程度	標準物質		校正	-	4,5	x		-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
75	低熱拡散率試料の熱拡散率	現時点では予定なし	CRM	物理系	低熱拡散率試料の熱拡散率 $1 \times 10^{-6} \text{m}^2 \text{s}^{-1}$ 以下 材料の種類は問わない	$\pm 3\%$ 程度	標準物質	x	校正	-	4,5			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
76	高熱拡散率試料の熱拡散率(ダイヤモンド等)	現時点では予定なし	CRM	物理系	高熱拡散率試料の熱拡散率 $1000 \times 10^{-6} \text{m}^2 \text{s}^{-1}$ 程度	$\pm 3\%$ 程度	標準物質	x	校正	-	4,5			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
77	熱伝導率	現時点では予定なし	CRM	物理系	熱伝導率測定装置の精度検証	適用温度範囲:室温~200 形状: 50×20mm程度 範囲:0.5、1、.5、50、100W/mK程度	標準物質	x	校正	-	4,5			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
78	熱伝導率標準物質(物質の指定なし)	現時点では予定なし	CRM	物理系	LF装置やHFM装置の較正および参照試料	:0.05~0.1W/(m・K)程度 10mmや300mm角などに対応	固体		校正	-	4,5			-	-	-	中	現時点では優先順位が低い
79	ビタミン類(葉酸、ビタミンB12、25-ヒドロキシビタミンDなど)	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	4, 6, 10 ng/mL	凍結乾燥品		校正	-	3, 4, 5		x	-	-		中	現時点では優先順位が低い ため

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
80 貝毒	現時点では予定なし	CRM 又は NMIJ 依頼 試験	(有機) 食品関係	二枚貝等中の貝毒分析(食品衛生法への対応)	0.8 mg/kg等(毒素による)	標準液		校正	-	3, 6			-	-	-	中	現時点では優先順が低い(2013年ニーズ調査で「現時点では対応困難と判断されたもの」としているが、技術的に対応可能なことが判明したため、本分類に移動)
81 天然ガス組成	現時点では予定なし	CRM	(有機) その他	LNG取引での熱量測定のための組成分析	標準ガス	高压ガス		校正	-	2, 4, 5			-	-	-	小	現時点では優先順位が低い
82 窒素ベース水素標準ガス	現時点では予定なし	JCSS	(有機) その他	原子力発電所における工程管理用	1 vol.% ~ 40 vol.%	標準ガス		校正	-	2, 4, 5			-	-	-	中	現時点では優先順位が低い
83 わかめや昆布中のヨウ素	現時点では予定なし	CRM	(無機) 食品関係				x	精度管理		3			-	-	-	小	現時点では継続的ニーズが認められない

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
84	食品/環境試料中のSr-90	現時点では予定なし	CRM	(無機)食品関係	食品基準値/放射能分析	食品等		×	精度管理		1, 3, 6						大	現時点では継続的ニーズが認められない
85	ビスフェノールA	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	大規模疫学調査(エコチル)	生体濃度	尿	×	精度管理	×	3, 6			-	-		中	現時点では継続的ニーズが認められない
86	フッ素系界面活性剤(生体試料)	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	-	-	組成標準	×	精度管理		3		×	-	-	-	小	現時点では継続的ニーズが認められない
87	コチニン	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	大規模疫学調査(エコチル)	生体濃度(高低)	尿	×	精度管理		3			-	-	-	中	現時点では継続的ニーズが認められない
88	アセトニトリルのアクリロニトリル溶液	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	法令対象外 自家調製ではなく、社外調製で認可 validateされた物質のほうが品質保証しやすい ため	3%(wt/wt)アセトニトリル/A N溶液	混合標準液	×	校正	-	2, 4, 5			-	-		小	現時点では継続的ニーズが認められない

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
89	フタル酸エステル代謝産物(モノエステル)	現時点では予定なし	CRM	(有機)その他	大規模疫学調査(エコチル)	生体濃度	尿	×	精度管理		3			-	-	-	中	現時点では継続的ニーズが認められない
90	水分活性標準液	現時点では予定なし	CRM	(無機)その他	水分活性装置の校正	-	標準液		校正	-	4, 5	×		-	-		中	検討を継続

【業界や民間団体で対応が可能と考えられるもの】

1	金属元素(フィルタ媒体)	現時点では予定なし	CRM	(無機)環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		フィルタ上の捕集物		校正	-	3			-	-		中	業界や民間での対応が可能と考えられる
2	標品の目的元素分布(バルク内、表層など)が分かっている標準物質	現時点では予定なし	CRM	(無機)食品関係	蛍光X線によるスクリーニングのため		標準物質		精度管理		3, 5			-	-	-	小	業界や民間での対応が可能と考えられる
3	ジルコニア系炉材中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	10-100ppm程度	バルクor粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5		×	-	-	-	小	業界や民間での対応が可能と考えられる
4	糖尿病の指標(HbA1c)	現時点では予定なし	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	5.0, 10.0 %	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	業界や民間での対応が可能と考えられる

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
5	コレステロール (HDLC、LDLC)	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	40、80mg/dL	凍結品		校正	-	3, 4, 5						大	業界や 民間で の対応 が可能 と考え られる
6	グリコアルブミン	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	10.0、20.0%	血清凍 結品	x	校正	-	3, 4, 5						小	業界や 民間で の対応 が可能 と考え られる
7	鉄鋼標準物質	現時点 では予 定なし	CRM	材料	ステンレス鋼、炭素鋼などをEPMA分析す るときの精度管理用組成標準物質	標準物 質	x	精度管 理			4, 5			-	-	-	小	業界や 民間で の対応 が可能 と考え られる
8	物質の指定なし	現時点 では予 定なし	CRM	物理系	GHP装置やHFM装置の較正および参照 試料	:0.01W/(m・K)以下 長期に の変動のないこと	固体		校正	-	4, 5			-	-	-	中	業界や 民間で の対応 が可能 と考え られる
9	焼却灰・スラグ中の 重金属 (Pb、Cd、As、Seな ど)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	含有分析(底質調査方法)	10mg/kg	紛体	x	精度管 理		2			-	-	-	小	他の CRM/依 頼試験 で代替 できる
10	水溶性イオン成分 (硫酸イオン、硝酸イ オン、塩化物イオン、アン モニウムイオン、ナトリウムイ オン、カリウムイオン、マグネ シウムイオン、カルシウムイ オン)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		大気粉 じん試 料、水 溶液試 料		精度管 理		2, 3, 6				-		中	他の CRM/依 頼試験 で代替 できる
11	穀類や玄米、麦、豆 類(有機体、無機体 の形態別に重金属 が値付けされた標準 物質)	現時点 では予 定なし	CRM	(無機) 食品関係	農作物の重金属汚染調査のため		標準物 質		精度管 理		3, 5			-	-	-	小	他の CRM/依 頼試験 で代替 できる

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
12	シリカ系炉材中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	10-100ppm程度	バルク or粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×	×	-	-	-	小	他のCRM/依頼試験で代替できる
13	シリカ-アルミナ系炉材中各種微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)材料	微量不純物の定量	10-100ppm程度	バルク or粉体	×	精度管理	×	2, 4, 5	×	×	-	-	-	小	他のCRM/依頼試験で代替できる
14	稲ワラ中のCd、微量元素	現時点では予定なし	CRM	(無機)その他	調査・研究	Cd 0.05 ~ 2.00ppm	粉体	×	精度管理		3, 6	×	×	-	-	-	小	他のCRM/依頼試験で代替できる
15	クロロエチレン(塩化ビニル)	現時点では予定なし	JCSS	(有機)汎用	水質汚濁防止法 / 環境基準への対応	0.002mg/L	単独及びVOCとの混合標準液		校正	-	2, 6, 7						中	他のCRM/依頼試験で代替できる
16	作業環境関連有機溶剤(キシレン、クロロホルム、四塩化炭素等)	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	労働環境衛生法、作業環境測定基準	作業環境基準の1/10 ~ 100倍程度	瓶入り	×	校正	-	3, 6						中 ~ 小	他のCRM/依頼試験で代替できる
17	水質分析用農薬(シマジン・チウラム・チオベンカルブ)	現時点では予定なし	CRM	(有機)環境関係	環境基準、排水基準等	環境基準の1/10 ~ 100倍程度	瓶入り		精度管理		3, 6						小	他のCRM/依頼試験で代替できる
18	惣菜や菓子中の無機元素(ナトリウム、カリウム、カルシウム、鉄、亜鉛)、ビタミン類	現時点では予定なし	CRM	(無機・有機)食品関係	受託分析のため		標準物質		精度管理用		3, 5, 6						小	他のCRM/依頼試験で代替できる

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
19	液状高栄養食品(調製粉乳、流動食)中のビタミンや元素類等	現時点では予定なし	CRM	(無機・有機)食品関係		標準物質	×	精度管理		3			-	-	-	小	他のCRM/依頼試験で代替できる	
20	その他、平面濃度の値付けされたもの	現時点では予定なし	CRM	材料	TOF-SIMS用の標準品			校正	-	4, 5			-	-	-	小	他のCRM/依頼試験で代替できる	
21	熱電材料	現時点では予定なし	CRM	物理系	熱電材料のゼーベック係数と電気抵抗率の評価(JIS R1650)	室温~800 ゼーベック係数 $\pm 2 \times 10^{-4} \text{VK}^{-1}$ 程度の熱電材料の評価	装直に適応したサイズの材料(例:角4mm)	×	精度管理	×	4, 5			-	-	-	小	他のCRM/依頼試験で代替できる
22	2層材料(各層の熱物性値及び厚さが既知のもの)	現時点では予定なし	CRM	物理系	レーザーフラッシュ法による界面熱抵抗評価における参照物質	各層の熱物性値が既知であり、熱抵抗が $20 \times 10^{-6} \text{m}^2 \text{K/W}$ 程度のもの	$10 \times 10 \text{mm}$ 程度のバルク形状	×	精度管理	×	2, 5, 6			-	-	-	中	他のCRM/依頼試験で代替できる
23	熱拡散率標準物質/黒鉛系材料(物質の指定なし)	現時点では予定なし	CRM	物理系	レーザーフラッシュ法、光交流法等の装置の精度確認	10mm以外の大きさにも対応して欲しい	固体		精度管理	×	2, 5, 6			-	-	-	中	他のCRM/依頼試験で代替できる

【技術的に対応が困難なもの等】

1	イリジウム標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	校正	-	2, 6, 7				-	-	中	技術/設備的に困難
2	オスmium標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	無機分析全般	各々の現場で多岐にわたる	標準液	校正	-	2, 6, 7				-	-	中	技術/設備的に困難
3	硫化物イオン標準液	対応困難	JCSS	(無機)汎用	排水・プロセス水等の分析	測定範囲0~50mg/l	液	校正	-	2, 6, 7				-	-	中	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報														
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L				
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考				
4	亜硫酸イオン標準液	対応困難	JCSS	(無機) 汎用	排水・プロセス水等の分析	測定範囲0～100mg/l	液	×	校正	—	2, 6, 7					—	—	中	技術/ 設備的 に困難		
5	硫化水素標準液	対応困難	JCSS	(無機) 汎用	鉱泉分析法指針/ 硫化水素臭のする地下水中のHS-濃度 を測定する	硫化水素イオン、チオ硫酸イ オン、遊離硫化水素の総硫 黄量として1mg/kg	標準液	×	校正	—	2, 6, 7					—	—	中	技術/ 設備的 に困難		
6	遊離残留塩素 結合残留塩素	対応困難	CRM	(無機) 汎用	水道法施行規則第17条第2項の規定に 基づき厚生労働大臣が定める遊離残留 塩素及び結合残留塩素の検査方法	遊離残留塩素 モノクロロミン ジクロロミン トリクロロミン0.1mg/Lにそれ ぞれ相当する	標準液	×	精度管 理	×	2, 3						—	大	技術/ 設備的 に困難		
7	アスベスト	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	JIS A 1481「建材中のアスベスト含有率 測定方法」	0.10%	純物質	×	校正	—	2, 6						—	大	トレーサ ビリティ の確保 が困難		
8	血液中のメチル水銀	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	ヒトへの有害物質ばく露/蓄積状況把握	5～10 ppb	冷凍血 液		精度管 理		3						—	—	—	小	制度的 に困難
9	尿中の137Cs	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	ヒトの尿への排泄の監視	100 Bq/kg程度	何らか の固定 された 形態		精度管 理		3						—	—	—	小	制度的 に困難
10	血液中の137Cs	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	ヒトへの有害物質ばく露/蓄積状況把握	100 Bq/kg程度	何らか の固定 された 形態		精度管 理		3						—	—	—	小	制度的 に困難
11	PM2.5塗布フィル ター	対応困難	CRM	(無機) 環境関係	質量濃度、成分測定データの標準として	一般大気レベルの濃度	PTFE フィル ター上 と 石英 フィル ター上		精度管 理	×	4, 5						—	—	—	小	技術/ 設備的 に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
12	対応困難	CRM	(無機)環境関係	金属等を含む産業廃棄物の検定方法:環境省告示第13号		標準物質	×	精度管理用		2, 6			-			小	トレーサビリティの確保が困難
13	対応困難	CRM	(無機)環境関係	ヒトへの有害物質ばく露/蓄積状況把握	1~2 ppb	冷凍血液		精度管理		3			-	-	-	小	技術/設備的に困難
14	対応困難	CRM	(無機)食品関係	蛍光X線によるスクリーニングのため		標準物質		精度管理		3, 5			-	-	-	小	技術/設備的に困難
15	対応困難	CRM	(無機)材料	玩具規制対応用プラスチック標準物質(Al,Sb,As,Be,B,Cd,Cr,Co,Cu,Pb,Mg,Hg,Ni,Se,Sr,Sn,Organic-Sn,Zn) 溶出値保証	欧州玩具規制EN71-3対応用標準物質	別紙参照		校正	-	4, 5, 6			-			小	トレーサビリティの確保が困難
16	対応困難	CRM	(有機)汎用	溶媒系導電率計の校正及び性能確認	pS/m領域	標準物質	×	精度管理		4, 5, 6			-	-	-	小	技術/設備的に困難
17	対応困難	CRM	(有機)汎用	(1S)-(+)-10-カンファースルホン酸アンモニウム	円二色性分散計の縦横軸の校正:EP	純物質	×	校正	-	3, 5, 6			-	-	-	小	技術/設備的に困難
18	対応困難	CRM	(有機)汎用	化学酸素用要求量(COD)	水質汚濁防止法/排水基準	液		精度管理	×	2, 3						大	技術/設備的に困難
19	対応困難	JCSS	(有機)環境関係	酸化エチレン(2-プロモエタノール)	有害大気汚染物質/作業環境測定への対応	溶液濃度で0.01mg/L	×	校正	-	3, 6			-	-	-	小	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
20	2 - プロモエタノール-1,1,2,2-d4	対応困難	JCSS	(有機)環境関係	有害大気汚染物質/作業環境測定への対応	-	標準原液	×	校正	-	3, 6						小	技術/設備的に困難
21	有機炭素成分、元素状炭素成分(フィルタ媒体)	対応困難	CRM	(有機)環境関係	PM2.5成分測定マニュアルへの対応		石英繊維フィルタ上の大気粉じん試料		精度管理		2, 3, 6			-	-		中	技術/設備的に困難
22	ヘキサン抽出物質	対応困難	CRM	(有機)環境関係	水質汚濁防止法/排水基準対応	排水基準: 5mg/l 測定範囲: 0 ~ 100	液		精度管理	×	2, 3, 6			-	-		大	トレーサビリティの確保が困難
23	全蒸発残留物	対応困難	CRM	(有機)環境関係	排水等の分析	測定範囲: 0 ~ 10000	液		精度管理	×	2, 3, 6			-	-		大	トレーサビリティの確保が困難
24	溶存酸素測定用海水標準物質	対応困難	CRM	(有機)環境関係	海水中溶存酸素の測定	大気飽和濃度付近	標準液	×	校正	-	2			-	-	-	中	技術/設備的に困難
25	硫化水素標準溶液(トルエン、ベンゼン等に溶解したもの)	対応困難	CRM	(有機)環境関係	悪臭防止法	ppbレベル	混合標準液	×	校正	-	2, 3						中 ~ 小	技術/設備的に困難
26	COS標準溶液(トルエン、ベンゼン等に溶解したもの)	対応困難	CRM	(有機)環境関係	悪臭防止法	ppbレベル	混合標準液	×	校正	-	2, 3			-	-	-	小	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
27			(有機)環境関係	悪臭物質測定	各 1ppm	混合標準液	×	校正		3, 6			-	-		小	技術/ 設備的に困難
28			(有機)環境関係	GHG観測	13C: -8‰(VPDB) 18O: 42‰(VSMOW) (大気中CO2の同位体比: R=13C/12C=0.01115, R=18O/16O=0.002138)	標準ガス	×	校正	-	2				-	-	小	技術/ 設備的に困難
29			(有機)環境関係	大気汚染防止法	0.2µg/cm2以上(装置の下限 値)	石英 フィル ター上 にのっ ている のが好 ましい		精度管 理		3, 6		×	-	-	-	小	トレーサ ビリティ の確保 が困難
30			(有機)食品関係	食品の産地判別	-50 ~ 30 ‰	組成標 準物質		精度管 理		3				-	-	小	技術/ 設備的に困難
31			(有機)環境	RoHS指令の特定臭素系難燃剤の代替物質として使用され、環境中濃度が増加。	乳幼児玩具であれば数 ng/item程度で検出	標準液 /混合 標準液 /組成 型標準 物質	×	精度管 理		3			-	-		小	トレーサ ビリティ の確保 が困難
32			(有機)臨床検査関係	検査試薬の校正	100 mg (凍結乾燥)	凍結乾 燥品		校正	-	3, 4, 5			-	-		大	技術/ 設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
33	血栓症の指標(Dダイマー)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	0.5 ~ 20 µg/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/設備的に困難
34	フィブリノーゲン	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	100, 200, 400 mg/dL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/設備的に困難
35	白血病の指標(FDP)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	5, 50, 100 mL µg/mL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/設備的に困難
36	プロカルシトニン	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	0.5,2.0,10.0 ng/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/設備的に困難
37	心不全の指標(BNP)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	10,50,100 pg/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/設備的に困難
38	アポリポ蛋白	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	10.0, 50.0, 90.0mg/dL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5	×	-	-		小	技術/設備的に困難
39	ロイシンアミノペプチダーゼ(LAP)	対応困難	-	(有機)臨床検査関係	臨床検査	50, 300 U/L	凍結品		校正	-	3, 4, 5		-	-		小	NMIJとして対応困難
40	筋障害の指標(CK-MB)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	20, 100 U/L	凍結品		校正	-	3, 4, 5		-	-		小	NMIJとして対応困難
41	総タンパク	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	5.0, 8.0 g/dL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/設備的に困難
42	膜型アミラーゼ(P-AMY)	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	50, 200 U/L	血清凍結品	×	校正	-	3, 4, 5		-	-		小	NMIJとして対応困難
43	リウマチ因子	対応困難	CRM	(有機)臨床検査関係	臨床検査	15, 50, 200 IU/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
44	遺伝子検査の指標 (ADAMTS13)	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	0, 20, 40, 60, 80, 100%	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	技術/ 設備的 に困難
45	抗核抗体	対応困難	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	40倍未満	凍結乾燥品	×	校正	-	3, 4, 5			-	-		小	技術/ 設備的 に困難
46	H2S/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	H2S<4ppb	標準ガス		校正	-	2, 4, 5				-		小	技術/ 設備的 に困難
47	HCHO/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	HCHO:<0.01ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5				-		小	技術/ 設備的 に困難
48	国内法で指定されている「麻薬」、「覚せい剤」の標準物質	対応困難	CRM	(有機) その他	医薬品開発の一環	不明(個別のケースにより異なる)	粉体		校正		3			-	-	-	小	制度的 に困難
49	H2Oの動的発生	対応困難	CRM	(有機) その他	燃料電池自動車(FCV)用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	H2O:<5ppm (霜点: -66)	発生装置もしくは分析計の校正サービス		校正	-	2, 4, 5					-	小	技術/ 設備的 に困難
50	CO/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	CO:<0.2ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5				-		小	技術/ 設備的 に困難
51	CH4/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	CH4:<2ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5				-		小	技術/ 設備的 に困難
52	O2/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	O2:<5ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5				-		小	技術/ 設備的 に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
53	He/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	He:<300ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
54	N2,Ar/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	N2 + Ar:<100ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
55	HCOOH/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	HCOOH:<0.2ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
56	NH3標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	NH3:<0.1ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
57	HBr,HCl,Cl2/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	HBr+HCl+Cl2:<0.05ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
58	CO2/H2標準ガス	対応困難	CRM	(有機) その他	FCV用水素規格 (ISO 14687-2:2012)	CO2:<2ppm	標準ガス		校正	-	2, 4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
59	軽油 (C6C12C28C44)	対応困難	CRM	(有機) その他	油汚染対策ガイドライン/TPH試験	合計値で100mg/mi	混合標準液	×	校正	-	2	×					中	トレーサ ビリティ の確保 が困難
60	C14測定用化学品 (シュウ酸やバイオ 樹脂等)	対応困難	CRM	(有機) その他	バイオマス由来定量測定	C14/C12=1/1012	純物質		精度管 理	×	2, 5						中	技術/ 設備的 に困難
61	気化物質	対応困難	CRM	(無機・有機) その他	品質管理・開発・測定器校正	特定条件で一定量のガスを 発生する固体(粉体)or液体 など	標準物質	×	校正		3						小	技術/ 設備的 に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
62	ナノサイズファイバー 形状標準物質	対応困難	CRM	材料 環境関係	計測器の性能評価、校正	エアロゾル化したとき 1~100個/cm ³	凝集の 無い懸 濁液	×	校正	×	3, 4, 5		-	-	-	小	技術/ 設備的 に困難
63	PM2.5自動測定機の 質量濃度	対応困難	CRM	(材料) 環境関係	大気汚染物質常時監視マニュアルへの 対応		標準粉 体と発 生装置 (?)	×	精度管 理		2, 3, 6		-	-		中	技術/ 設備的 に困難
64	水素分析用鉄鋼標 準試料	対応困難	CRM	材料	水素脆性評価のための 金属中の水素濃度の定量測定	水素濃度 1 wppm、10wppm	標準物 質		校正	-	2, 4, 5		-	-	-	小	技術/ 設備的 に困難
65	水素分析用アルミニ ウム標準試料	対応困難	CRM	材料	水素脆性評価のための 金属中の水素濃度の定量測定	水素濃度 1 wppm、10wppm	固体		校正	-	2, 4, 5		-	-	-	小	技術/ 設備的 に困難
66	標準粒子 10nm以 下	対応困難	CRM	材料	10nm以下の妥当性確認用	10nm以下	標準液		校正	-	4, 5, 6		-	-	-	中	技術/ 設備的 に困難
67	Pdヘプチルアミン粒 子(数nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィル ターの性能試験に用いる標準粒子	Pd濃度0.03%	標準粒 子(液)	×	校正	-	2, 3, 4, 5, 6	×	×	-	-	小 ~ 中	技術/ 設備的 に困難
68	Pdヘキサチオール 粒子(数nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィル ターの性能試験に用いる標準粒子	Pd濃度0.03%	標準粒 子(液)	×	校正	-	2, 3, 4, 5, 6	×	×	-	-	小 ~ 中	技術/ 設備的 に困難
69	Ptポリエチレンイミ ンコロイド粒子(数nm 程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィル ターの性能試験に用いる標準粒子	Pt濃度0.03%	標準粒 子(液)	×	校正	-	2, 3, 4, 5, 6	×	×	-	-	小 ~ 中	技術/ 設備的 に困難
70	ジルコニア粒子(10 nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィル ターの性能試験に用いる標準粒子	Zr濃度10%	標準粒 子(液)	×	校正	-	2, 3, 4, 5, 6	×	×	-	-	小 ~ 中	技術/ 設備的 に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
71	標準ファインバブル	対応困難	CRM	物理系	ファインバブル認証	1μm以下の安定なウルトラファインバブル	混合標準液	×	校正	-	2, 3, 4, 5, 6	×	×	-	-	-	小～中	技術/設備的に困難
72	透過型電子顕微鏡(TEM)測定時の個数基準になる酸化チタン標準物質	対応困難	CRM	物理系	ナノマテリアルか否かの判定	1-100nmの個数基準で45%,50%,55%	粉体		校正	-	4, 5			-	-	-	小	技術/設備的に困難
73	動的光散乱(DLS)測定時の個数基準になる酸化チタン標準物質	対応困難	CRM	物理系	ナノマテリアルか否かの判定	1-100nmの個数基準で45%,50%,55%	粉体		校正	-	4, 5			-	-	-	小	トレーサビリティの確保が困難
74	標準ファインバブル	対応困難	CRM	物理系	ファインバブル認証	1μm以下の安定なウルトラファインバブル	混合標準液	×	精度管理	×	2, 3, 5, 6	×	×	-	-	-	中	技術/設備的に困難
75	平面にパターン(数十μm～100nm)のあるもの	対応困難	CRM	物理系	TOF-SIMS用の標準品	数十μm～100nm	Si-Wafer等		校正	-	4, 5			-	-	-	小	NMIJとして対応困難
76	深さにパターン(数十nm～数nm)のあるもの	対応困難	CRM	物理系	TOF-SIMS用の標準品	数十μm～100nm	Si-Wafer等		校正	-	4, 5			-	-	-	小	NMIJとして対応困難
77	Auヘキサチオール粒子(数nm程度)	対応困難	CRM	物理系	電子デバイス製造に使用されるフィルターの性能試験に用いる標準粒子	Au濃度0.03%	標準粒子(液)	×	校正	-	2, 3, 4, 5, 6	×	×	-	-	-	小～中	技術/設備的に困難
78	X線小角散乱用微粒子分散薄膜標準物質	対応困難	CRM	物理系	X線小角散乱分光用	分散薄膜中の微粒子径(数nm～数100nm)	標準物質		校正	-	4, 5			-	-	-	小	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
79	SOI基板のSi層厚さ & 界面/表面ラフネス 分析用	対応困難	CRM	物理系	半導体素子の表面分析評価用		標準物質		校正	-	4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
80	歪みSi基板の歪み 層厚さ& 界面/表面 ラフネス分析用	対応困難	CRM	物理系	半導体素子の表面分析評価用		標準物質		校正	-	4, 5						小	技術/ 設備的 に困難
81	表面分析時の照射 損傷評価用	対応困難	CRM	物理系	有機・バイオ物質測定用		標準物質	x	校正	-	4, 5	x					小	トレーサ ビリティ の確保 が困難
82	粒子形状・大きさが トレーサブルな異方 性形状な標準粒子 粉体 又はラテックス 液 (ここで言う形状とは 円筒・針状・米粒状 等)	対応困難	CRM	物理系	粒子大きさの標準粒子	粒子の短辺が100 μm ~ 500 μm, 長辺が500 μm ~ 2500 μm アスペクト比が3 ~ 5程 度のもの	粉体 又は標 準液	x	精度管 理	x	2, 3, 5, 6						中	技術/ 設備的 に困難
83	液体の熱伝導率	対応困難	CRM	物理系	装置の校正	室温	標準物質		校正	-	4, 5						中	NMIJとし て対応 困難
84	Si基板上的SiO ₂ 薄膜	対応困難	CRM	物理系	3 法や2 法などに対する薄膜の熱伝 導率評価	熱抵抗が1 × 10 ⁻⁷ m ² KW ⁻¹ 程度の薄膜材料の評価	装置に 適応し た基板 上薄膜 (例:角 10mm)	x	精度管 理	x	4, 5						小	技術/ 設備的 に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
85	グラファイトシート	対応困難	CRM	物理系	光交流法などに対する面内方向の熱拡散率評価	室温～200 異方性材料で高熱伝導率の評価	装置に適応したサイズの材料(例: 3×30mm)	×	精度管理	×	4, 5						小	NMIJとして対応困難
86	ポリイミドフィルム	対応困難	CRM	物理系	温度波熱分析法やフラッシュ法などに対する厚さ方向の熱拡散率評価(ISO 22007)	100 μm程度の高分子材料の熱拡散率評価	装置に適応したサイズの材料(例: 角10mm)	×	精度管理	×	4, 5						小	技術/設備的に困難
87	比熱容量標準物質 / 樹脂材(物質の指定なし)	対応困難	CRM	物理系	DSC、レーザフラッシュ装置でのCp測定の参照物質	室温でのCp: 1 kJ/(kg・K)程度	固体		校正	—	4, 5						中	技術/設備的に困難
88	薄膜の熱伝導率	対応困難	CRM	物理系	装置の校正	1W/m/K前後、非導電性物質	標準物質		校正	—	4, 5						中	技術/設備的に困難
89	物質の指定なし	対応困難	CRM	物理系	DSC、レーザフラッシュ装置でのCp測定の参照物質	室温でのCp: 0.1～0.3 kJ/(kg・K)程度	固体		校正	—	4, 5						中	技術/設備的に困難
90	Niなど	対応困難	CRM	物理系	1200 以上の高温熱分析における熱量校正	純度99.99%以上のもの	純物質	×	校正	—	2, 3, 4, 5, 6	×					大	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
91 石英ガラス	対応困難	CRM	物理系	DSC法やフラッシュ法などに対する厚さ方向の熱伝導率および比熱容量評価	室温～1000 1000～1500 の2種類	表直に 適応し たサイ ズの材 料(例)	×	校正	-	4, 5			-	-	-	小	技術/ 設備的 に困難
92 ニュートン粘度標準液	対応困難	CRM 、 NMIJ 依頼 試験 又は JCSS	物理系	開発・測定器校正	粘度: 0.1～10Pa・s 温度: 100～200	標準物 質		校正	-	4, 5			-	-	-	小	技術/ 設備的 に困難
93 (熱伝導率 標準物質)	対応困難	CRM	物理系	フラッシュ法装置の精度検証 項目:「熱拡散率」「比熱容量」	適用温度範囲: 室温～ 1,400 形状: 5、10mm、t=1～ 3mm 範囲: 0.5～500 W/mK	標準物 質		校正	-	4, 5	×		-	-	-	小	技術/ 設備的 に困難
94 固体の熱拡散率	対応困難	CRM	物理系	装置の校正	$1 \times 10^{-5} \sim 1 \times 10^{-7} \text{ m s}^{-1}$ 程度の低い値の材料	標準物 質		校正	-	4, 5			-	-	-	中	技術/ 設備的 に困難
95 物質の指定なし	対応困難	CRM	物理系	ヤング率測定装置の精度確認	異方性のない酸化セラ ミックス 使用温度: 室温～1000	固体		精度管 理	×	2, 5, 6	×	×	-	-	-	中	NMIJとし て対応 困難
96 放射率 標準板	対応困難	CRM	物理系	放射率計の精度検証	形状: 60×5mm 範囲: 0.01、0.1、0.5、0.7、 0.9、1.0程度	標準物 質		校正	-	4, 5			-	-	-	小	NMIJとし て対応 困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報											
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L	
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考	
97	バリアフィルム	対応困難	CRM	物理系	水蒸気透過率の評価	室温から100 の間で使用する水蒸気に対するバリアフィルムで、10の-3乗台しか水蒸気を透過しないバリアフィルム	装置に適応したサイズ(直径100mm×厚み1mm以上)	×	精度管理	×	4, 5						小	NMIJとして対応困難
98	標準旋光板 (正の旋光度)	対応困難	CRM	物理系	旋光度測定、日本薬局方 JIS K0063	旋光度が0.5～5度程度の旋光度を持つ旋光板	純物質	×	精度管理	×	2, 3, 5, 6						大	NMIJとして対応困難
99	標準旋光板 (負の旋光度)	対応困難	CRM	物理系	旋光度測定、日本薬局方 JIS K0064	旋光度が-0.5～-5度程度の旋光度を持つ旋光板	純物質	×	精度管理	×	2, 3, 5, 6						大	NMIJとして対応困難
100	血清中元素(P, Fe, Ca, Cu, Zn, Mg)	現時点では予定なし	CRM	(無機) 臨床検査関係	臨床検査	10.0 mg/dL	血清凍結品		校正	-	3, 4, 5						中	技術/設備的に困難
101	食品中カビ毒	現時点では予定なし	CRM	(有機) 食品関係	Codex等	基準値	組成標準物質		精度管理		3, 6						中	技術/設備的に困難
102	シスタチンC	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	0.1～10 mg/L	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5						小	技術/設備的に困難
103	甲状腺ホルモン(T3, T4)	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	0.5, 5.0 ng/dL	血清凍結品		校正	-	3, 4, 5						大	技術/設備的に困難
104	プロラクチン	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	10.0, 60.0 ng/mL	血清凍結品		校正	-	3, 4, 5						大	技術/設備的に困難
105	甲状腺刺激ホルモン(TSH)	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	2.5, 10.0 μIU/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5						小	技術/設備的に困難
106	トロポニンI	現時点では予定なし	CRM	(有機) 臨床検査関係	臨床検査	1, 5, 10 ng/mL	凍結品		校正	-	3, 4, 5						小	技術/設備的に困難

整備計画(検討案)				参考情報			評価情報										
c	J	K		d	f	i	A	B	C	D-1	D-2	E	F	G	H	I	L
物質・項目等	供給時期・年度	供給形態	分野	測定の目的 (法令対応の場合は、法令名称)	測定濃度 (基準値、環境上の条件等)	供給希望形態	ユーザー ニーズ	用途	整備機 関有無	重点 分野	影響度 重要度	緊急 性	基本 物質	規制 対応	準規制 対応	ロット 規模	備考
107	NT-proBNP	現時点 では予 定なし	CRM	(有機) 臨床検査関 係	臨床検査	100,500 pg/mL	凍結品	×	校正	-	3, 4, 5		-	-		小	技術/ 設備的 に困難
108	固体の比熱容量	現時点 では予 定なし	CRM	物理系	DSC、レーザフラッシュ装置でのCp測定 の参照物質	室温 ~ 1500	標準物 質		校正	-	4, 5		-	-	-	中	技術/ 設備的 に困難
109	フィルム・箔等の熱 拡散率	現時点 では予 定なし	CRM	物理系	装置の校正	厚さ100 μm前後のシート状 材料の面内方向	標準物 質		校正	-	4, 5		-	-	-	中	技術/ 設備的 に困難